

## 「第 6 回北海道創生協議会」の概要について

1. 日時 平成 29 年 5 月 29 日（月） 13:00～15:00
2. 場所 京王プラザホテル札幌 地下 1 階 プラザホール
3. 主な出席者  
＜委員＞  
北海道経済連合会会長 高橋賢友氏、北海道商工会連合会会長 荒尾孝司氏、  
日本政策投資銀行北海道支店長 松嶋一重氏、北海道町村会 山本栄二氏（共和町長）、  
北海道医師会会長・北海道社会福祉協議会会長 長瀬清氏  
日本労働組合総連合会北海道連合会会長 出村良平氏、前釧路公立大学学長 小磯修二氏 ほか  
＜道＞  
高橋知事、山崎顧問、窪田副知事、佐藤総合政策部長 ほか
4. 内容  
（1）山崎顧問講話  
（2）北海道総合戦略の推進について  
① 「北海道創生総合戦略」の取組状況と今後の進め方等  
② 地方創生実践事例紹介（上士幌町の取組）  
③ 意見交換
5. 主な意見  
○ 好事例は、長い時間をかけて取り組まれているものが多い。長期的な視点で各局面における地方創生の役割を確認しながら進めていくことが必要。  
○ 地方創生は、個別分野の事業の発展形だけではなく、総合政策として進めて行くことが求められているため、個別事業の KPI 評価に加えて、トータルな視点で、その政策がどのように進められてきたかという議論が必要。  
○ 地方創生に向けては、「働き方改革」が重要。長時間労働の状況をどのように改善していくということに力を入れていかないといけない。  
○ 地域では、人手不足が深刻であり、特にサービス業の人手不足が著しい。また、黒字で廃業する会社が多く、事業継承にも課題がある。道が行っている専門人材を地方に送り出す取組に期待をしている。  
○ 東京一極集中を是正するためには、首都圏への大学進学への対策が必要。地方の大学の魅力づくり、活性化という方向に結びつけていくことが重要。  
○ 中央省庁や民間企業から市町村に派遣されている方々を一堂に集め、取組事例や経験などを全道に発信する機会のある場を検討願いたい。